第２１回テレワーク推進賞

障がい者雇用の促進を図るためのテレワーク活用事業

福岡県

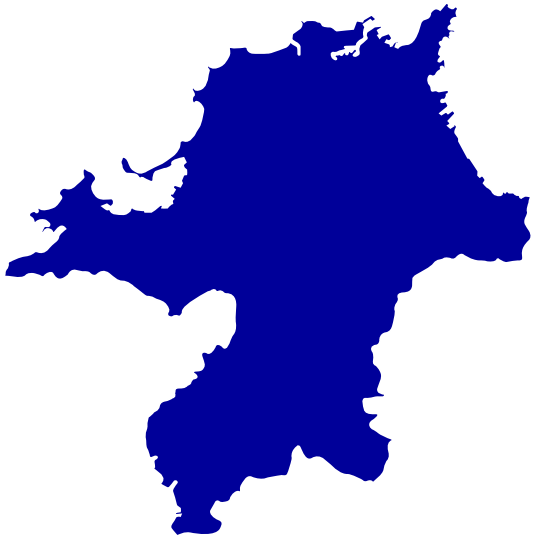
令和３年２月２４日

福岡県福祉労働部労働局新雇用開発課

目次

- 福岡県の概要
- テレワークによる障がい者雇用促進の経緯・目的
- これまでの取組み
- 今後の目標について

福岡県の概要



総　人　口	約５１１万人
総　面　積	４，９８６km^2
市町村数	２９市、２９町、２村

「県民幸福度日本一」の
福岡県を目指します

福岡県
Fukuoka Prefecture

障がい者雇用制度について

○雇用・就業は、障がいのある人の自立・社会参加のための重要な柱。

○障がいのある人が能力を最大限に発揮し、適性に応じて働くことができる社会を目指す。

① 事業主に対して、従業員の一定割合（法定雇用率）以上の障がいのある人の雇用を義務付け

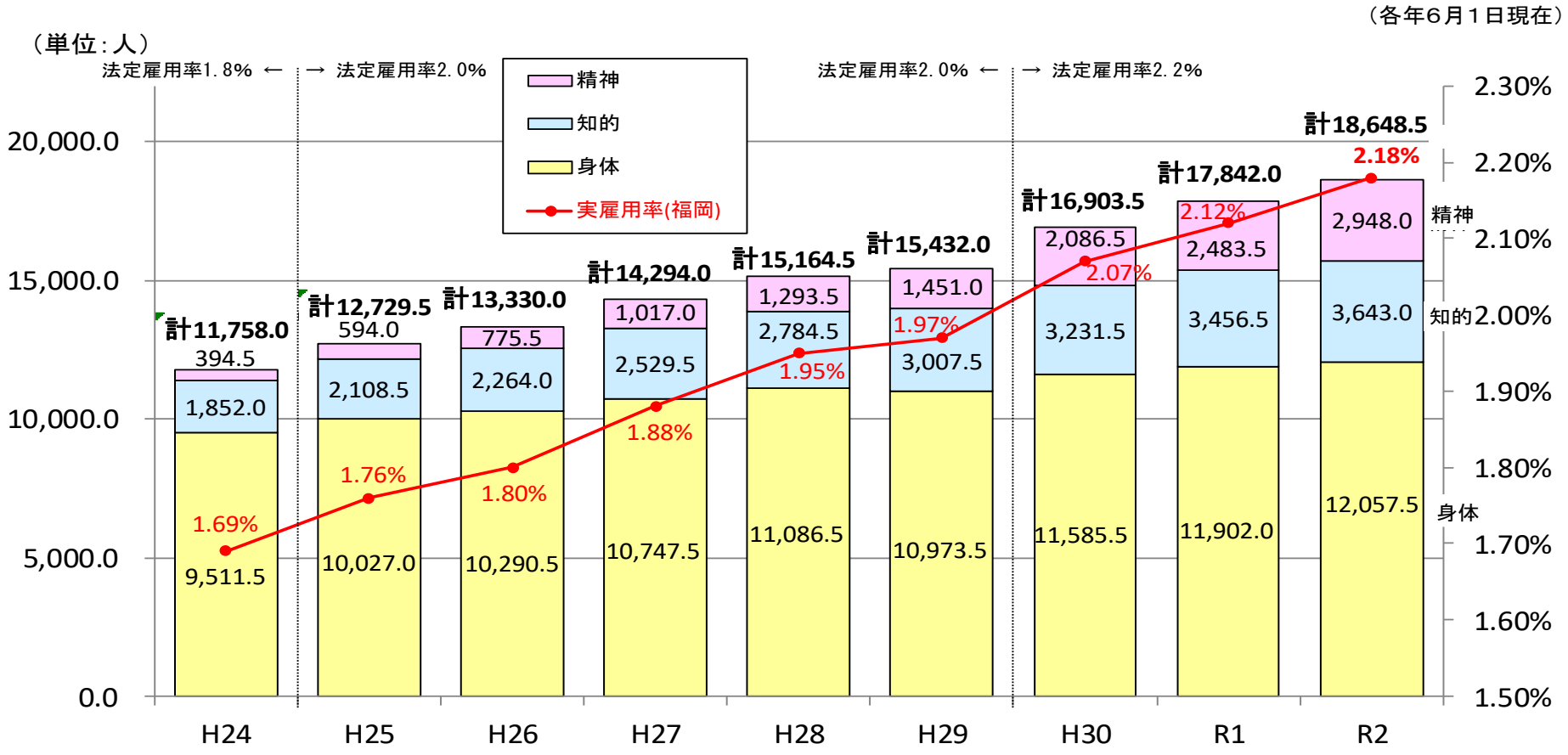
② 令和３年３月１日に、それぞれ０．１％ずつ引上げ予定

事業主区分	法定雇用率	
	現　行	令和３年３月１日以降
民間企業	２．２％ ⇨	２．３％
国、地方公共団体等	２．５％ ⇨	２．６％
都道府県等の教育委員会	２．４％ ⇨	２．５％

福岡県
Fukuoka Prefecture

福岡県における障がい者雇用の現状・課題

○令和2年6月現在、民間企業における雇用障がい者数は、18，648．5人、実雇用率は2．18%と過去最高。



データ出典：「障害者状況報告の集計結果（福岡）」（福岡労働局）

福岡県
Fukuoka Prefecture

テレワークによる障がい者雇用促進

ＩＣＴツールを使って
テレワークを実現

慣れた環境で
安心して働ける

障がいの特性に
合わせた配慮が可能

通勤の負担軽減

テレワークによる障がい者雇用促進の目的

誰もが生き生きと安心して暮らせる

「魅力ある雇用の場」を実現

- ○ 法定雇用率の達成
- ○ ダイバーシティの理解
- ○ 生産性の向上
- ○ 即戦力としての人材確保
- ○ 離職率の抑制
- ○ 人手不足の解消

福岡県のこれまでの取組み

平成３０年度

- 検討会議
- セミナー①

令和１年度

- モデル事業
- セミナー②

令和２年度

- テレワークオフィス
- 相談窓口
- 事例集作成
- テレワーカーの育成
- 合同会社説明会
- セミナー③

テレワークによる障がい者雇用促進検討会議の設置【H30】

検討会議の審議経過

回	議事内容
第1回	・ 検討会議の趣旨と今後の進め方について ・ 障がい者雇用とテレワークの現状について ・ 先進事例紹介
第2回	・ 障がい者テレワークにおいて留意すべき課題の整理 （検討から就労に至る各ステージにおける主体別の検討課題の整理）
第3回	・ 第2回会議で整理された課題に対する有効な取組み方策の検討
第4回	・ 報告書（案）の検討 ・ 今後の展開について

●検討結果を取りまとめた「報告書」を作成

テレワーク導入の検討段階から導入・採用・運用・定着の5段階に分けて、主に企業における必要な取組みや留意事項等を記載。

【報告書】

福岡県
Fukuoka Prefecture

セミナーの開催【H30～R2】

- 延べ600名以上参加
- R2年度はオンラインで開催

●内容

・先進事例の紹介
・ITツールの実演
・個別相談会

●対象

・企業代表者
・人事労務担当者
・障がい者支援機関
・その他関心のある方

モデル事業【R1】

■目的
公募により選定したモデル企業において、
専門家がテレワークを活用した障がい者雇用の
導入から職場定着までをサポートし、
雇用の実現・継続を図る

モデル企業４社で
８名の雇用が実現

プロセス１

・キックオフミーティング
・研修

プロセス２

・業務設計
・ICT環境の整備
・運用ルール・制度案作成
・求人票作成

プロセス３

・採用活動
・合同会社説明会
　を実施（県主催）

プロセス４

・テレワークの施行
　～課題解決策実行

プロセス５

・入社準備
・定着支援

福岡県
Fukuoka Prefecture

モデル事業 事例集の作成【R1】

～障がいのある人のテレワーク雇用をもっと身近に～

●内容

- 県内モデル企業での雇用事例
- テレワーカーの声や担当業務例の紹介
- テレワークによる障がい者雇用に向けた取組み方

●周知

- 県内企業等へ配布
- 5,000部

福岡県
Fukuoka Prefecture

福岡県障がい者テレワークオフィス『こといろ』の設置【R2】

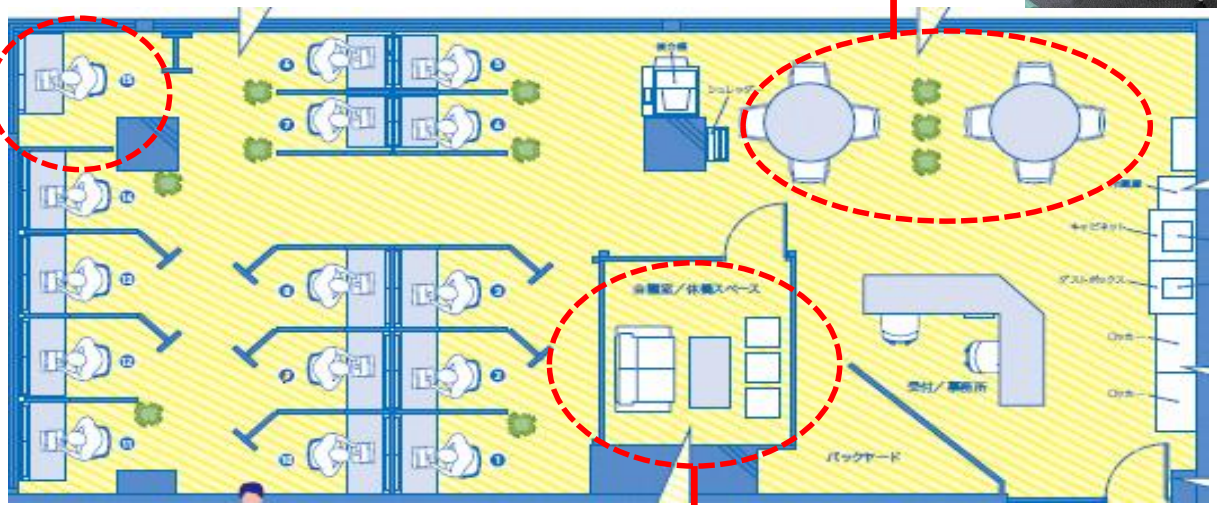
■企業に雇用される障がいのある社員向けの共同利用型オフィス

●アクセス　福岡県福岡市博多区博多駅東1-1-33
はかた近代ビル 3階

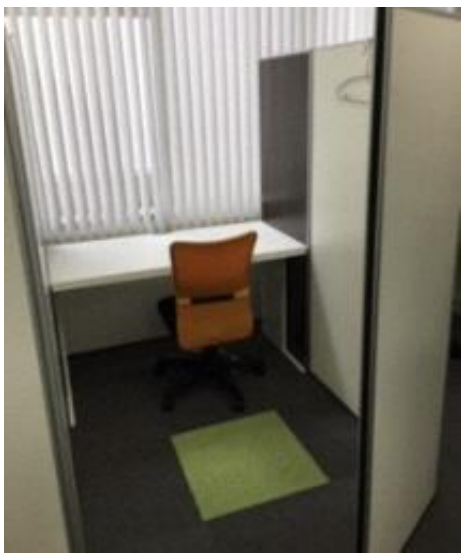
●利用料　県内企業 40,000円(税抜)/月
県外企業 80,000円(税抜)/月

●利用時間　月～金曜日（祝祭日を除く）9:00～18:00

●打合せスペース



●半個室ブース
（15席）



●会議室/休養スペース

●その他設備
複合機
個人ロッカー
Wi-Fi環境
各ブース電源設置

福岡県
Fukuoka Prefecture

福岡県障がい者テレワークオフィス『ことといろ』の設置【R2】

■支援内容

●企業向け支援

・業務選定、切り出し
・求人条件の相談
・採用支援
・助成金制度の情報提供
・テレワーク導入の支援

常駐の支援員

●利用者向け支援

・利用者からの相談対応、定着面談
・テレワーク勤務に必要な研修
・利用者の体調チェック
・長く働き続けるためのアドバイス
・ストレッチや体操の実施
・利用者同士のコミュニケーションの促進

相談窓口の設置【R2】

■障がいのある人については、特に配慮すべき事項等があることから、企業を対象にテレワークの導入に関しての独自の相談窓口を設置

（**ＨＰ開設：https://telework-fukuokaken.jp/home/**）

●相談内容

- テレワークのための仕事選びや労務管理などの相談
- テレワークに必要な機器や環境などの情報提供
- 活用できる助成金制度の情報提供など

福岡県
Fukuoka Prefecture

IT技術者育成事業【R2】

■目的

テレワーク勤務が可能なIT技術者を育て、即戦力としてテレワークによる障がい者雇用につなげる。

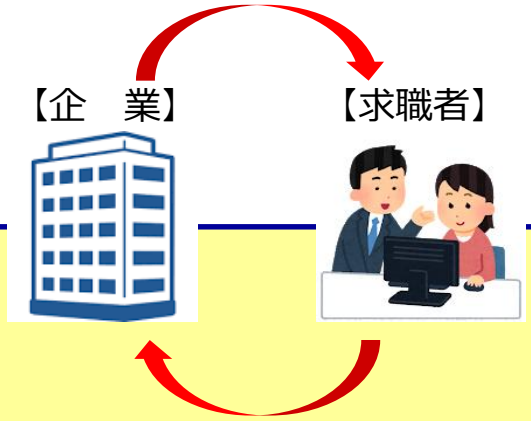
■内容

一般就労を希望する障がいのある人を企業で有期雇用し、テレワークによる事前研修や実務に3月従事させる。（第１期　７月～　第２期　１２月～）

WEB就職合同会社説明会【R2】

●WEB上で合同会社説明会を実施

●会社説明や求人情報等の説明を動画で配信



●テレワークによる障がい者求人を開拓

⇒県内企業８社の新規求人を獲得

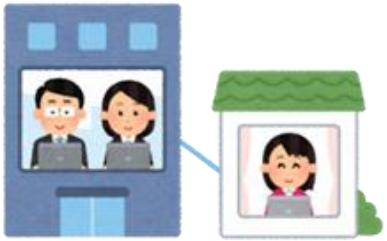
●動画を閲覧後にエントリー

●質問はメール等で実施

事業の全体像

障がいのある人
企業

テレワークによる障がい者
雇用の実現



テレワークによる障がい者
雇用の準備

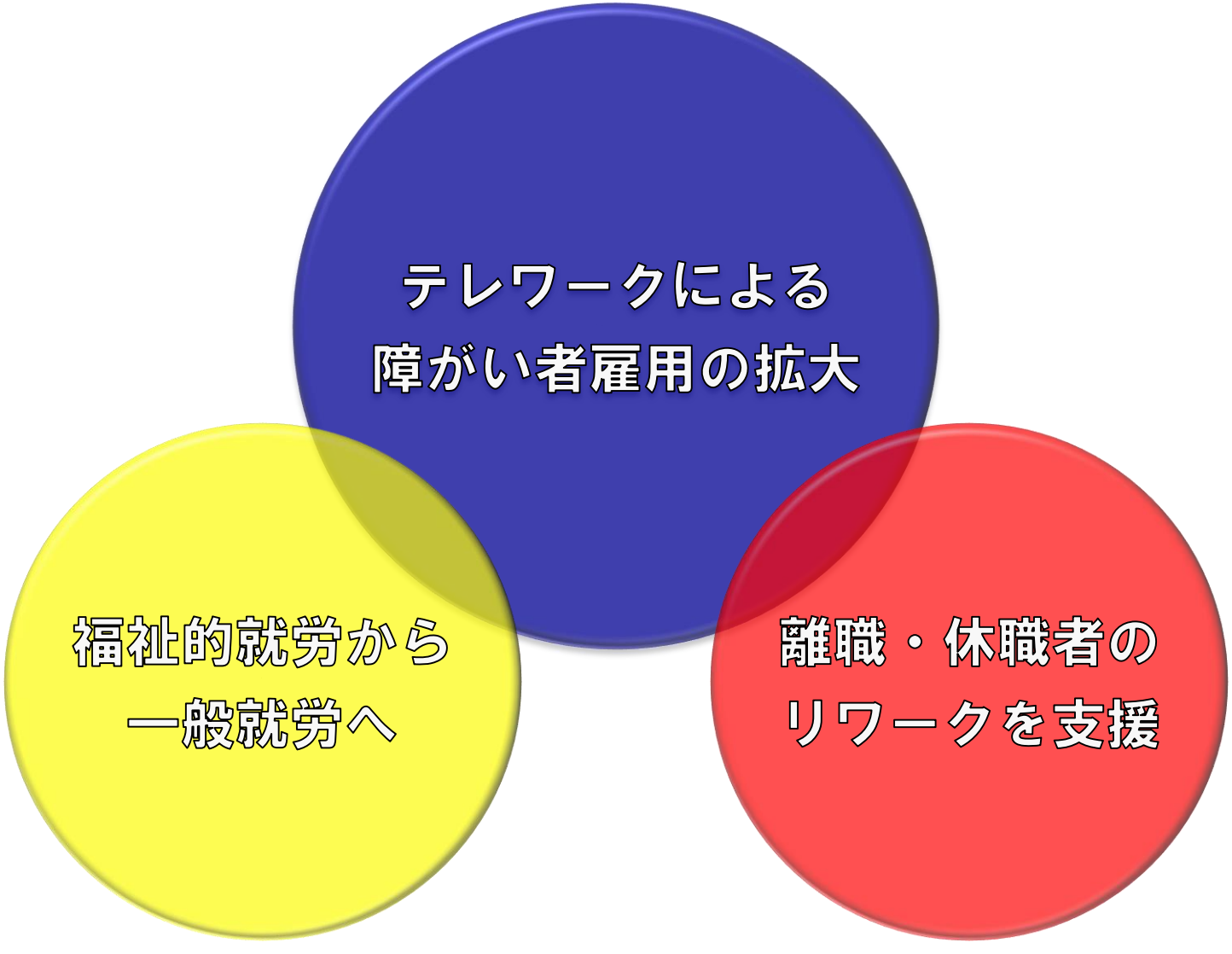
テレワークによる障がい者
雇用の理解促進

支援

福岡県

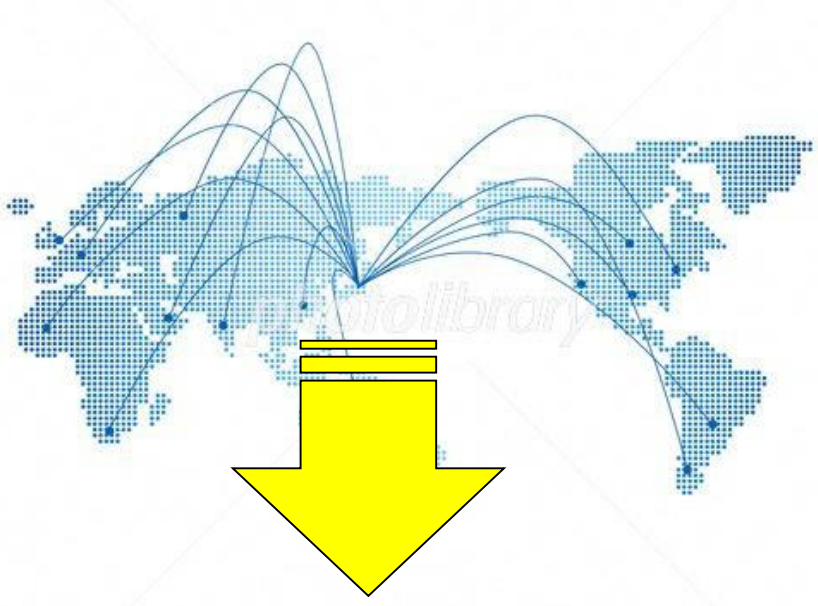
福岡県
Fukuoka Prefecture

今後の目標について



今後の目標について

地方ではこれまで職業として
選択肢がなかった業種の拡大



テレワークで新たな雇用の創出

ご清聴
ありがとうございました。
終了
Zoom
参加者
共有
ビデオの停止
ミュート